

大阪公立大学
現代システム科学域

2023年度 帰国生徒特別選抜 学力試験問題

小論文

2022年 11月 19日

注意

1. 問題冊子 1 部(表紙を含め 5 枚)と解答用紙 2 枚、下書き用紙 1 枚があります。試験開始の合図後、ただちに枚数を確認してください。
2. 試験開始後、解答用紙の所定の欄のすべてに受験番号を記入してください。
3. 解答は、解答用紙の所定の箇所に記入してください。
4. 定められた字数には、句読点も 1 字として数えます。
5. 解答時間は 90 分です。
6. 試験終了後は、解答用紙を回収します。(問題冊子及び下書き用紙は持ち帰ってください。)

問題1 次の文章をよく読み、図を参照しながら以下の問に答えなさい。

著作権の関係により公表しません

著作権の関係により公表しません

著作権の関係により公表しません

著
作
権
の
関
係
に
よ
り
公
表
し
ま
せ
ん

(出典は、沖大幹『水危機 ほんとうの話』2012年、新潮選書による。ただし、出題の都合により文章・図などを改めた箇所がある。)

問1 筆者は、元来の意味におけるバーチャルウォーター (VW) とウォーターフットプリント (WFP) の違いについてどのように述べているか。150字以内で説明しなさい。

問2 図1および図2を説明する下記の文章について、括弧内に適切な言葉を考えて書き入れなさい。

筆者らの研究グループによると、日本のVWの総輸入量は (a) $\text{m}^3/\text{年}$ である。特に日本が大量のVWを輸入している相手国は、第一位が (b)、第二位が (c)、第三位が (d)である。品目別で最もVWの投入水量が多いのは (e)で、次は (f)である。なお、(e)は主に飼料用として輸入されている。これは、日本では飼料用作物を安価に生産できる農地や牧草地が限られているからである。

問3 文中の下線部について、VWTによって世界の水資源の総使用量が節約される理由について、本文を参照して170字以内で説明しなさい。